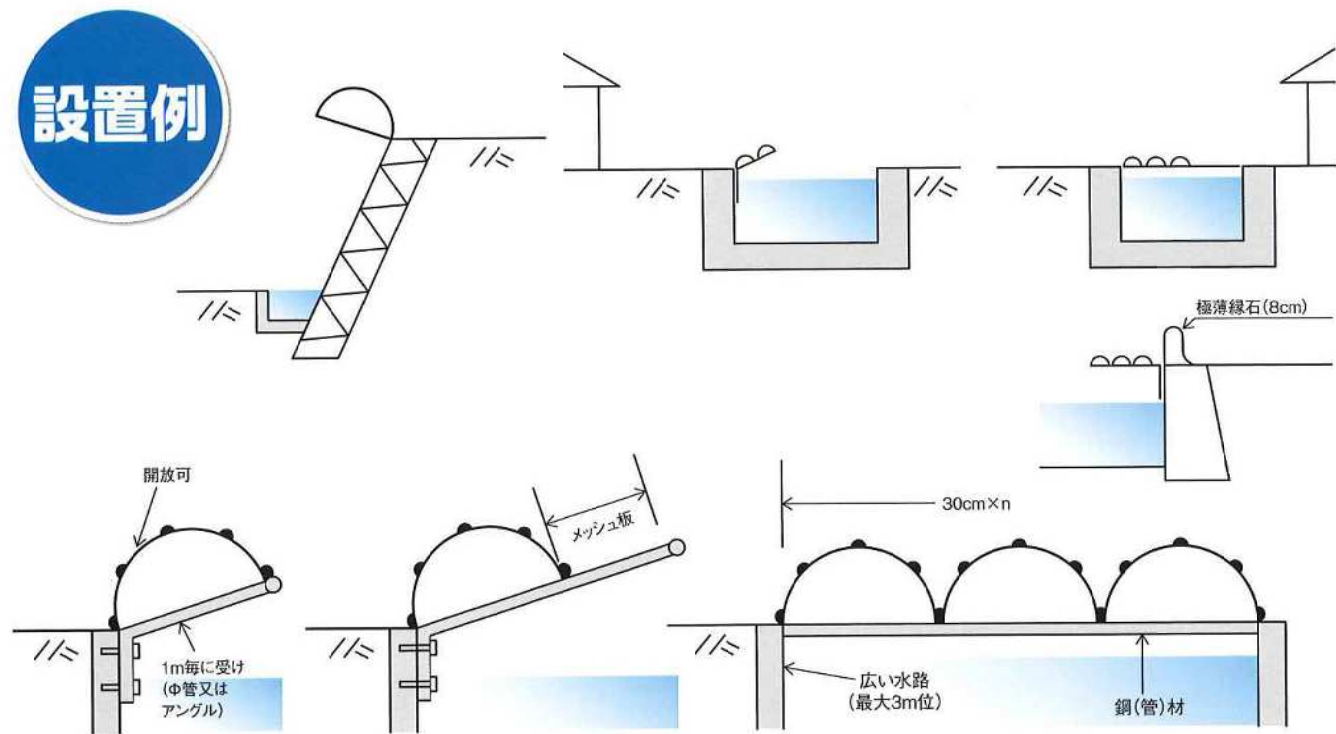


# 設置例



## 自分たちの生活圏を安全に!! 対策は始まったばかりです。

### ●自治体が対策費を計上

O市の例(用水路等安全対策事業として数億円)

転落死亡事故が多発する水路等の安全対策費として危険性の高い箇所から集中的に対策を実施。 ※国も、対策が必要と動き始めています。

### ●水路管理者と道路管理者が手を携えて問題を解決

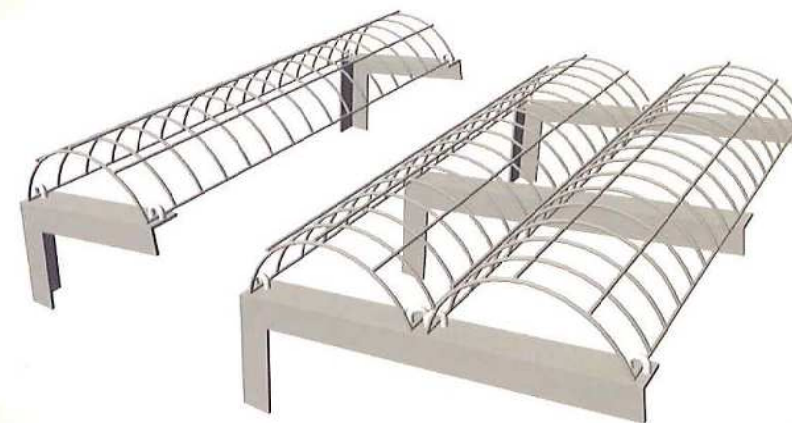
自治体も地元民も積極的に防災活動の方向(例)

- ・地元(自治会、水利組合、PTA、土地改良区など)関係者が地方議員を交えての対策協議の実施。
- ・県などが関係者(自治体、消防、警察、大学、病院などの有識者)による対策会議の開催。
- ・自治体が地元住民へ転落防止対策のため「用水路等の一斉点検」の調査依頼を実施。それに伴い要望をとりまとめ「危険度判定」を行って対策の優先順を決定し対策の実施。

Quality is all. 日本工業規格表示認証工場  
**oike** 株式会社 オーイケ  
 長野県東筑摩郡山形村54番地1  
 TEL: 0263 (98) 2238/FAX: 0263 (98) 3804  
 URL <http://www.ooike.net>



# 水路転落抑止カバー 「オチナイデ」



水路に  
安全カバーを  
設けましょう!

軽い、  
丈夫(人を支える)  
長持ち、  
圧迫感なし

## 日常に潜む危険水路

身近に多くの落水者があります

※生活道(幅3~6m)位横の水路



生活道横の水路には危険がいっぱいです。  
 子供やお年寄り、そしてあなたは  
 「大丈夫」と言い切れますか?

全国で年間落水者がおおよそ3~5万人、ケガ人1万人、亡くなる方1千人と驚く人数の方が犠牲となっています。(※各県単位で約10~30名の方が亡くなっています。)

自転車事故は交通事故扱いとなり上記の約1/3(約350人)が該当し  
**交通事故死の約一割**を占めています。

※パトカー、救急車もこの事故対応に3~4万回も緊急出動をしています。

# 現状

今まで様々な対策が講じられてきましたが、それぞれ一長一短があり危険な水路が数多く存在しています。

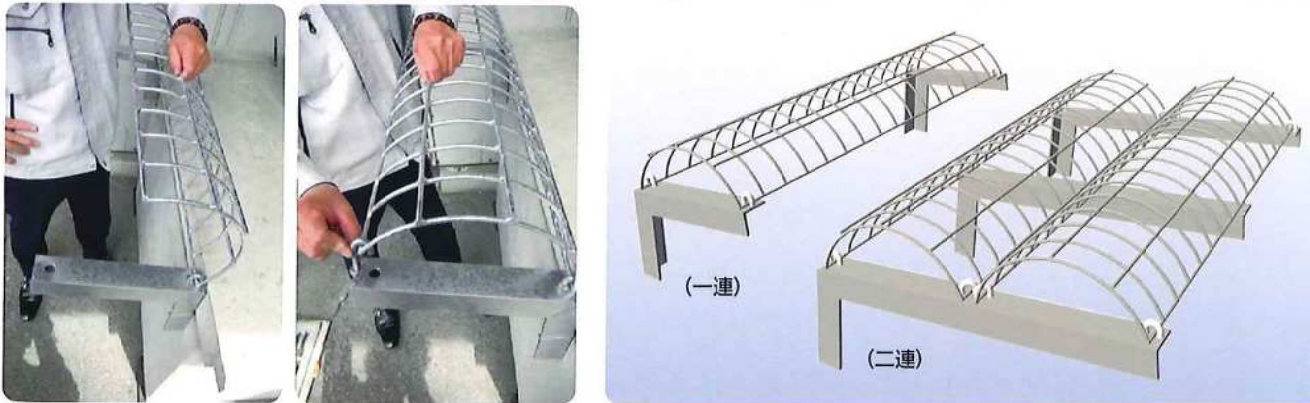


# 「オチナイデ」現況・施工後イメージ



## そこで開発いたしましたのが、 水路転落抑止カバー「オチナイデ」

(PAT・P)



※仕様変更となる場合があります。

### 主な特徴

- 既存の水路に後付けで容易に施工可能です。
- メッシュ部分が可動式なため水路の維持管理が容易です。
- 軽量なため、重機が不要。人力で施工可能です。
- 道路側にはみ出す部分がないため、従来通りの交通が可能です。
- 金属メッシュ製なので、圧迫感がなく景観を妨げません。

■「オチナイデ」参考寸法図(現場状況により変更となる場合があります)

